

防災施設視察研修 ●5月18日(日)●

まちづくり部会

今期よりまちづくり部会では、テーマを持った研修を実施する事となり、「震災による防災」をテーマとしました。場所は防災先進地区である静岡県静岡市葵区にある「静岡県地震防災センター」にしました。当日は、一般参加者27名と関係者5名の総勢32名で、コミュニティセンターと森岡自治会を出発しました。

現地では、インストラクターの案内のもと、南海トラフのメカニズムの説明や震度6強の体験、減災への取組み、家族の1週間分の備蓄など総合的な対策を学びました。改めて、普段よりの心がけと事前準備の必要性を痛感しました。今回の体験を地区に於いての防災訓練に是非活かしたいです。

その後、焼津のさかな広場とギネスブックに登録されている大井川にかかる木造の橋「897.4mの蓬莱橋」を視察し、全ての予定を終え無事森岡地区に戻って来ました。

来年度に於いても、テーマを持った体験ができる候補地を考えていきますので、多くの参加者をお待ちしています。今回参加していただいた皆様、大変お疲れ様でした。

まちづくり部会

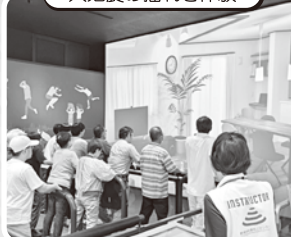
地震にもいろいろ種類があります



地震のメカニズムを勉強中



大地震の揺れを体験



参加者全員の記念写真



ごみゼロ運動 ●5月25日(日)●

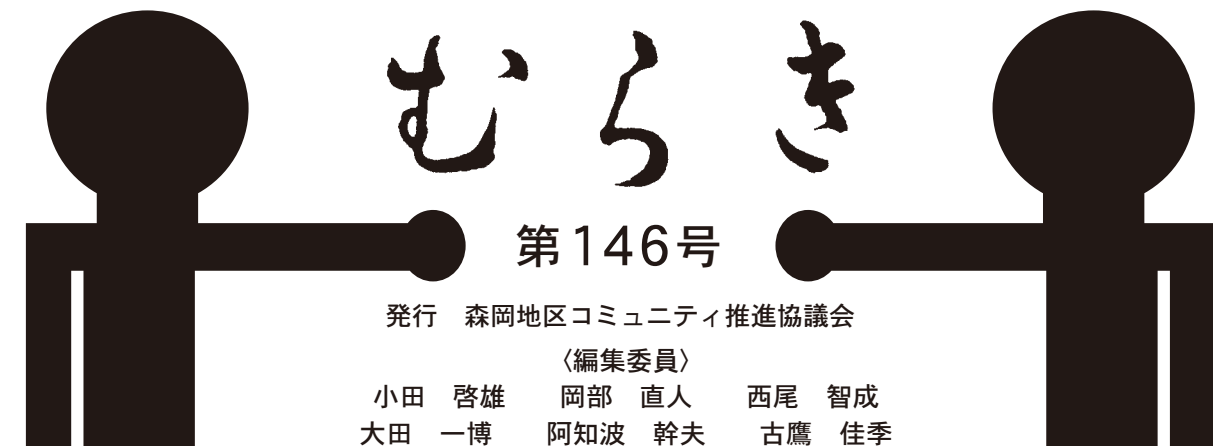
まちづくり部会

前日の昼間から降り出した雨を心配しましたが、明け方にはあがり「ごみゼロ運動」が実施されました。当日は曇り模様でしたが、湿気があり汗ばむ陽気でした。各組や森岡自治会等で指定された場所に集まり、道路・公園・河川の法面などのごみ拾いや草取りなど環境美化運動を行っていただきました。

郷中地区では約700名、森岡台地区では約300名の方々が参加され、親子で参加された方々も多くおられました。又、北部中学校の生徒さん(20名)を中心としたボランティアメンバーの参加もありました。ごみゼロ運動に参加・活動していただいた方々や事前準備をしていただいた各組長さん、大変ありがとうございました。

今後も「よりよい街」にする為、活動を推進してまいりますので皆様のご協力を宜しくお願いします。

まちづくり部会 古鷹 佳季



発行 森岡地区コミュニティ推進協議会

〈編集委員〉

小田 啓雄 岡部 直人 西尾 智成
大田 一博 阿知波 幹夫 古鷹 佳季

令和7年度森岡地区コミュニティ推進協議会総会

森岡地区コミュニティ推進協議会総会が4月20日(日)午後6時より、コミュニティセンターホールに於いて開催されました。参加者は約100名となり、来賓として日高輝夫町長はじめ町議会議員2名・北部中学校校長・森岡小学校校長の5名がご参加となりました。深谷正裕議長のもと第1号議案「令和6年度事業報告及び決算報告について」、第2号議案「令和7年度役員の承認及び監事の選出について」、第3号議案「令和7年度事業計画(案)及び事業計画(案)」がいずれも満場一致で可決されました。その後、阿知波弘 コミュニティ推進協議会会長の挨拶や日高町長の祝辞などがあり、総会は終了しました。ご参加頂いたコミュニティ推進委員の方々他の皆様、大変お疲れ様でした。

コミュニティ推進協議会 阿知波弘会長 あいさつ

今年は、「昭和100年、戦後80年」の節目の年となりました。

私自身が小学校6年生の時に、「明治100年」でしたので年が過ぎるのは早い!とつくづく感じます。少子高齢化が一般的な話題となっていますが、日本人の人口が昨年約90万人減少したと話題になりました。森岡地区では、今年めでたく100歳になられる方が3名居られると聞いています。子供たちの話題としては、今年度、森岡小学校・新一年生は86名となっており来年度の新一年生はさらに増えて、105名の4クラスに成ると聞いており、明るい話題だと思います。コミュニティとしても若い世代のご家庭にアピールしていくチャンスだと考えています。

話は変わりますが、森岡地区は今後5年から8年の間に大きく変わろうとしています。愛知県の中でも住みやすい地域とされている「大府市」に隣接し、東浦町の中でも「持続的に地価が上昇している森岡台地区」があります。そして、当地区は「森岡南部地区区画整理事業」と共に、「公共施設の再配置計画」が進められています。一時的には、人口増となりますがその後少しずつ人口減となります。さらに、森岡東エリアの栄南地区・栄北地区・取手地区にまたがるエリアで物流施設の開発を計画しています。労働人口が増加し賑わいができる反面、交通渋滞や環境問題も発生しプラス面ばかりではありません。しかし、何もしなければ、東浦町は廻りから埋没し衰退していくことになります。今後は、人口減をくい止めコミュニティを維持する為、さらに次世代を担う子供たちの為に、今何を決断しなければならないのか重要なポイントとなっています。今、住民が一致団結して、「より良い森岡・東浦町」にする事が大切だと思います。

今、私たちに託されているのは「安心して、安全に暮らせる森岡地区」にする事です。若い世代の方達に「森岡に住んで良かったね」「いろんな物が出来て、便利になったね」「自然と町が調和して活気があるね」「地元の方達も気軽に声を掛けてくれて、楽しいイベントもいっぱいあるね」「将来は自分たちも、元気な森岡にする為に役に立ちたいね」などと言っていただくと、とても嬉しくなり励みとなります。

最後に、「森岡コミュニティ推進協議会」が皆様にとって、強い絆と子供たちの明るい未来の為に、今年度も中身のある事業を推進してまいります。今後とも皆様方の多大なるご支援・ご協力を頂く事をお願い申し上げます。



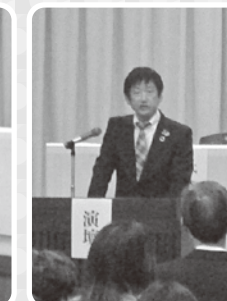
総会全体風景



議長を含めた議事進行中



阿知波弘 コミュニティ会長



日高輝夫 東浦町長

令和7年度 事業予算・事業計画

【事業予算】

収入合計	5,490千円	支出合計	5,490千円
交付金	1,791千円	事務費	285千円
コミュニティ賛助金	1,040千円	会議費	40千円
盆踊り協賛金	1,190千円	総務部会費	2,713千円
事業参加費	50千円	青少年部会費	510千円
コミまつり売上金	630千円	体育部会費	406千円
その他収入	98千円	まちづくり部会費	785千円
50周年記念事業基金繰越金	130千円	備品	170千円
前年度繰越金	552千円	予備費(R8年度当初事業費)	451千円
		50周年記念事業基金繰越金	130千円

※項目間に不足が生じた場合は、流用を認める。

【主な事業計画】

	全体	総務部会	青少年部会	体育部会	まちづくり部会	その他
令和7年	4月	総会	「むらき」発行			
	5月			グラウンドゴルフ大会（中止）	防災施設視察 ごみゼロ運動	
	6月		カラオケまつり		ごみST・防災設備 通学路調査	盆踊り講習会(町)
	7月		「むらき」発行	地区フォーラム		盆踊り練習会
	8月	盆踊り大会	子ども向け教室			盆踊り練習会
	9月					森岡台防災訓練 東浦町虫供養 (森岡地区開催)
	10月	森岡小・ 区民合同運動会	「むらき」発行	ソフトボール大会	まちづくり 改善活動	森岡地区防災訓練
	11月	コミュニティまつり		マレットゴルフ大会		
令和8年	12月		親子凧作り ふれあい映画会		まちづくり 改善活動（予備日）	
	1月		「むらき」発行	大凧作り		
	2月		親子おこしもの作り 凧あげ大会			
	3月			ソフトボール大会		

令和7年度 役員・監事・顧問・参与

会長／阿知波 弘
副会長／二宮 邦子・公文 美貴（更生保護女性会）
書記／阿知波 幹夫・小田 啓雄
会計／古鷹 佳季・清水 里香（更生保護女性会）

監事／岡部 直人・堀尾 則美
顧問／水野 久子（町議）・森 靖広（町議）
参与／青木 俊（北部中・校長）
赤根 進治（森岡小・校長）

総務部会

部会長／小田 啓雄
副部会長／岡部 直人
西尾 智成

青少年部会

部会長／大田 一博
副部会長／堀尾 則美
伊籾 辰重
上野 奈未

体育部会

部会長／阿知波幹夫
副部会長／二宮 邦子
杉本 秀樹
富田 直樹

まちづくり部会

部会長／古鷹 佳季
副部会長／大川 隆二
阿知波文夫

各部会の今年度の取り組み



総務部会

今年度もカラオケまつりやペーパークラフト等の行事を通じて、多くの皆様楽しんでいただけるように活動していきたいと考えております。
なるべくたくさんの皆様に参加をお待ちしています。



青少年部会

子ども達の健全育成の為に「フォーラム」の開催を応援するとともに「親子凧作りやおこしもの作り」など地域の伝統を伝える事業を進めてまいります。凧上げ大会には、多くの子ども達の参加をお願いします。



体育部会

今年度も、森岡小・区民合同運動会をはじめ、グラウンドゴルフ大会やマレットゴルフの事業を実施していきます。区民の皆様が少しでも楽しめる会にしていまいります。多く皆様をお待ちしています。



まちづくり部会

まちづくり部会は、区民のみなさんの暮らしに身近な活動をします。ごみステーション、防災設備および通学路の点検整備等により環境美化、安心安全なまちづくりに努めます。

第84回ソフトボール大会（春期） ●3月23日(日)●

コミュニティ連絡協議会後援事業

快晴の運動日和の下、北部グラウンドに於いて森岡地区ソフトボール大会が開催されました。秋季大会から3チーム増の11チームが参加し、試合中はどのチームも真剣ながらも和気あいあいと楽しみながらプレーをし、大変盛り上がりました。優勝された平成10年生チームの皆さん、おめでとうございます。次回大会はさらに多くのチームに参加して頂き、今大会以上に盛り上がる大会になる事を期待しております。

体育部会 阿知波 幹夫

